



寄り添って、一緒に指で叩いてみたら

[あとで読む](#)

【尊厳ある介護（39）】唯のイエス・ノーから、まとまった受け答えに

公開日：2018/04/16 (ソサエティ)

里村 佳子（社会福祉法人呉ハレルヤ会呉
ベタニアホーム統括施設長）

今日もデイサービスで大和譲さん（仮名84歳）は、机を繰り返し指で叩いています。「うるさいから、止めて」と、隣の机に座っている利用者が怒って言いました。



写真AC

大和さんにはその声が聞こえていないのか、一心不乱に机を叩いているのです。「お仕事をされているのですか。今日は終りにしましょう」と、看護師が自分の手をそっと大和さんの手に重ねて、動きを止めようとしていました。

それでも、机を叩く行為は治まりませんでした。周りの利用者のイライラはつるばかりです。

私は大和さんの隣に座り、顔を見て挨拶しました。大和さんは私に目もくれないで、繰り返し指で机を叩いています。

そこで私は大和さんの指の動きに合わせて音がでないよう配慮して、一緒に机を叩きました。少しの間大和さんと呼吸を合わせて机を叩いていると、大和さんの指が止まり、ぎょろりとした目で私を見ました。

しっかり視線が合ったので、「大和さんは、何のお仕事をされていたのですか」とお聞きすると、「教師です」と答えられました。

「どこの学校ですか」と尋ねると「私立の男子中学」と言われます。「学校はどこにあったのですか」と続けると「忘れまして」と大和さん。「教師の仕事は大変でしたか」と私。「それは辛かったです」と会話は続いたのです。

私は本当に驚きました。これまで何度も大和さんとコミュニケーションを取ったのですが、せいぜい「はい」「いいえ」「ありがとう」「眠い」といった単語を並べる程度でした。それを理解していたので、「はい」「いいえ」で答えられる会話をしていたのです。それでも上手く伝わっているかどうか疑問でした。

けれどもその日は違いました。私はオープンクエスチョン、つまり「はい」「いいえ」の二者択一で答える質問ではなく、自由に答えてもらえるような質問をしたのです。

大和さんはそれに答え、私たちの会話は成立したのです。

その後、介護スタッフに大和さんが机を叩いても周りの利用者の耳障りにならないよう、バスタオルなどを机に敷くように伝えました。

認知症が進むと言語でのコミュニケーションが困難になり、自分の気持ちを伝えることができなくなって、孤独に陥ります。

大和さんのように繰り返しの動作をする認知症の人にとって、その行為は感情の表現なのです。感情を引き出すような働きかけがなければ、たとえ止めても一時的です。それは、感情を出すことさえも禁じることになるからです。

私は心理学でいうミラーリング（相手の言動やしぐさをマネルことにより、相手に親近感を抱かせる）を使い、気持ちを共感しようと思いました。大和さんに寄り添いたいと、一緒に繰り返し動作をすることで、非言語のメッセージを送ったのです。

それをしっかりと大和さんは受け止めてくれたのです。だから、閉じこもっていた世界から出てきて心を開いたのです。

介護の仕事は誰にでもできるという人がいます。あえてそれを否定はしません。

ルーティンな介護は、やる気があってある程度の経験を積めば、できないわけではないと思うからです。

しかし、知識とスキルと経験がなければ、できないケアがあることも事実です。

言語のコミュニケーションが難しくなった認知症の人への対応は、まさしくそうです。非言語を使ったコミュニケーションスキルや知識などは、専門的に学び経験を積まなければ、身に付きません。

私は認知症の人の世界を理解したいと学び続けていますが、残念ですが常にパーフェクトな対応ができているとは言えません。

認知症ケアのハードルは高いのです。だから飛べた時の喜びは非言語で繰り返し表現しています。周りのスタッフに迷惑をかけているかもしれませんが。

(注) 事例は個人が特定されないよう倫理的配慮をしています。

<この連載は原則、水曜日に掲載します>

続報リクエスト

マイリストに追加

以下の記事がお勧めです

- > [里村 佳子氏のバックナンバー](#)
- > [シリア攻撃は中間選挙向け演出、中東政策に一貫性ない](#)
- > [日清戦争に反対 「三国提携論」唱えた矜持](#)
- > [新任執行役員の半分は派遣社員から登用](#)
- > [内閣支持率、日テレ系でついに26%に落ち込む](#)

プロフィール

最近の投稿



里村 佳子(社会福祉法人呉ハレルヤ会呉ベタニアホーム統括施設長)

法政大学大学院イノベーションマネジメント (MBA) 卒業、広島国際大学臨床教授、前法政大学大学院客員教授、広島県認知症介護指導者、広島県精神医療審査会委員、呉市介護認定審査会委員。ケアハウス、デイサービス、サービス付高齢者住宅、小規模多機能ホーム、グループホーム、居宅介護事業所などの複数施設の担当理事。2017年10月に東京都杉並区の荻窪で訪問看護ステーション「ユアネーム」を開設。

いいね! 0

シェア 0

ツイート

G+

LINE LINEで送る

[この記事編集](#)

ソクラとは	FAQ
編集長プロフィール	利用規約
利用案内	プライバシーポリシー
著作権について	特定商取引法に基づく表示
メイキングソクラ	お問い合わせ
お知らせ一覧	コラムニストプロフィール

Copyright © News Socra, Ltd. All rights reserved